

公益社団法人 日本経営工学会
第31期第4回理事会（拡大理事会）議事録

日 時：平成24年1月24日（土）15:00～18:00

場 所：早稲田大学理工学術院 62w 号館 1F 中会議室

出席者：(理事) 大成 尚, 荒井良尚, 河野宏和, 石井和克, 開沼泰隆, 葛山康典, 後藤正幸, 斎藤 文,
高橋勝彦, 中島健一, 中出康一, 水山 元, 吉本一穂 (監事) 松川弘明

オブザーバー：(委員長) 稲田周平, 伊呂原隆, 大久保寛基, 楠川恵津子, 降旗徹馬, 方蘇春, 松林伸生

欠席者：(監事) 玉木欽也

議決事項

1. 議事録の確認の件

庶務担当理事より、(資料:4-1) 第31期第3回理事会議事録（案）が提示され、議事録として全会一致で承認された。

2. 入退会承認の件

会員担当理事より、(資料:4-2) に基づき、正会員6名の入会、正会員5名の退会、学生会員3名の退会および名誉会員1名の逝去による異動報告がなされ、全会一致で承認された。

3. その他

なし

協議事項

1. 定款の変更について

庶務担当理事より、(資料:4-3) に基づき、定款の変更について提案がなされた。主要な変更点は、代議員の選定人数を「会員50名につき一人」から「会員30名につき一人」に、委員会、支部、研究部門の設置の条文の追加などである。現状の学会事業に即した記述に変更するとの認識が得られ、変更案が全会一致で承認された。

2. 大会規則、大会細則の修正について

大会担当理事より、(資料:4-4) に基づき、大会規則および大会細則の修正について提案がなされた。主要な変更点は、旧規程の表現上の誤りの訂正のほか、名誉会員に対する大会参加費の取り扱いの変更、開催案内、プログラム編成および参加申込み受付の規定を現状に即した記述への変更である。細則の第15条以降は規則として制定するまでの条項ではないのでマニュアル化を検討すべきとの意見が具申され、大会委員会にて継続審議することになった。

3. JIMA 研究委員会運営細則の新規作成について

会長より研究部門制に関する施政方針が明らかにされた後、研究担当理事より、(資料:4-5) に基づき、研究委員会運営細則が紹介され、活動方針が確認された。

4. JIMA 研究部門運営細則の新規作成について

研究担当理事より、(資料:4-6) に基づき、研究部門（準委員会）運営細則（案）が提案された。

5. 研究部門の導入について

前協議事項に引き続き、研究担当理事より、(資料:4-7) に基づき、研究部門の導入に関しての計画が示された。前々協議事項と合わせ、質疑がなされた。研究部門と研究会の相違、支部との役割分担、

専門分野と研究部門徒の関連、などの事項について質問があり、総意確認がなされた後、導入が承認された。

6. 平成24年度予算案について

財務担当理事より、(資料:4-8) に基づき、平成24年度予算について、公益法人認定に伴う予算計上の変更（一般会計と法人会計の配分）、支部予算変更などの主要な変更点を中心に説明がなされ、併せて、各委員会に対し公益目的に即した予算の確実な執行が依頼された。細部については別途個別に検討することとし、全体としての方向性が承認された。

7. 経営関連協議会および横幹連合の会員継続について

国際渉外担当理事より、(資料:4-9) に基づき、経営関連協議会および横幹連合の会員継続可否に関し、上程がなされた。参画に至る経緯、これまでの本学会参加者の説明がなされた後、会員継続が承認された。

8. インターンシップについて

企画行事・人材育成担当理事より、(資料:4-10) に基づき、これまでのインターンシップ実施結果についての報告の後、今後の方針について経費補助を受けない方針で実施する旨が提案され、実施側の経費は必要との意見が具申され、本学会担当者の経費は確保して実施することで承認された。

9. 経営工学3団体連携事業に関する覚書について

企画行事・人材育成担当理事より、(資料:4-11) に基づき、経営工学3団体連携事業に関する覚書について、覚書を交わした経緯の説明、今後の連携研究活動案について説明がなされ、その方向性は承認されたが、細部は委員会にて継続審議することとなった。

10. 委員会規則の修正について

庶務担当理事より、(資料:4-12) に基づき、委員会規則の修正案が提案された。

11. プライバシーポリシーの新規作成について

前協議事項に引き続き、庶務担当理事より、(資料:4-13) に基づき、プライバシーポリシー案が提案された。前協議事項とともに次回理事会までの継続審議事項となった。

12. 会員データベース検索システムについて

会員担当理事より、(資料:4-14) に基づき、会員データベース検索システムについて説明がなされ、次回理事会までに委員会で再検討することになった。

13. その他

なし

報告事項

1. 大会担当理事より、(資料:4-15) に基づき、春季大会参加・発表申し込み等日程と予算について説明がなされた。

2. 財務担当理事より、講演料の支払いについて説明がなされた。

3. 国際渉外担当理事より、(資料:4-16) に基づき、協賛行事および対外学協会連携について紹介がなされた。

4. 論文誌編集担当理事より、(資料:4-17) に基づき、掲載料・別刷代請求一覧について報告がなされ

た。
5. その他なし

※次回第 31 期第 5 回理事会は、平成 24 年 3 月 17 日（土）早稲田大学理工学術院 62W 号館 1F 中会議室にて 15：00～18：00 で開催する。

議 長 大成 尚 印

議事録署名人 松川 弘明 印